

氏名	井原敬子		
学位の種類	医学博士		
学位授与番号	博乙第2305号		
学位授与の日付	平成3年6月30日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者(学位規則第5条第2項該当)		
学位論文題目	Poor R Wave Progression 例における陳旧性前壁梗塞の鑑別 — 体表表面心臓電位図による検討 —		
論文審査委員	教授 原岡昭一	教授 菅弘之	教授 寺本 滋

### 学位論文内容の要旨

心電図上 Poor R Wave Progression (以下 PRWP) を示す症例において, 体表表面心臓電位図(以下 map)が陳旧性前壁梗塞の鑑別に有用か否かを検討した。PRWPを示す 60 例を梗塞群 33 例と非梗塞群 27 例にわけ, map を記録し, QRS area, QRST area Isopotential(Q20)map を検討した。線形判別関数を用いると QRST area map では G4, C3, J5, B3, A5 の順に 5 誘導点が梗塞群, 非梗塞群の判別に寄与し, sensitivity 90.9%, specificity 96.3% で判別可能であった。同様に, QRS area map の 5 誘導点(G4, H2, H4, L6, M5), Isopotential(Q20)map の 5 誘導点(G5, G2, H4, L5, M5)を用いた判別式では, 各々, sensitivity は 93.9% と 93.9%, specificity は 96.3% と 92.6% であった。さらに, PRWP を示す連続 26 例でこれらの診断基準の検討を行ったところ, QRST area map から求めた判別式を用いた診断率が最も優れており, sensitivity 85.7%, specificity 100% であった。また, QRST area map のパターンで, 左前胸部に  $-20 \mu\text{V}$  以上の陰性域を認めるか否かでもある程度前壁梗塞の有無を診断できた(sensitivity 87.9%, specificity 85.2%)。

### 論文審査の結果の要旨

Poor R Wave Progression を示す心電図を体表表面電位図で検討し, 前壁梗塞を明らかに鑑別することが出来た。本研究は非常に価値ある業績であると認める。

よって, 本研究者は, 医学博士の学位を得る資格があると認める。